

不適合情報

2024年5月16日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋地下3階(管理区域)の作業用電源箱分電盤の漏電遮断器が動作していることを確認した。絶縁抵抗測定を実施し問題ないことから、リセット操作を行い電源を再投入しようとしたところ、遮断器が投入できないことを確認した。当該遮断器を交換。	2024/05/10	
2	6号機	非常用ガス処理系(B)の定例試験において、電動機冷却ファンに安全対策工事の養生シートが吸い寄せられ、電動機に張り付く固縛不良を確認した。養生シートを撤去し定例試験を実施。当該養生シートの固縛状況を点検・修正。	2024/04/30	
3	その他	荒浜側焼却炉設備において焼却建屋排気筒放射線モニタサンプリング装置異常の警報が発生し、サンプルポンプ(B)が停止したことを確認した。当該放射線モニタでの監視ができなくなったことから焼却設備の運転を停止。サンプリング装置除湿器の性能低下と推定。サンプルポンプ(B)を再起動して当該放射線モニタの監視を復旧。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、ポンプ停止期間中の放射性気体廃棄物管理については、他の観測装置の測定データを確認し、問題なかったことを確認済み。	2024/05/12	